



## 埼玉東民主商工会第15回総会・講演会

# 『軍事力の強化で平和はつukれない』

7月2日、埼玉東民主商工会が第15回総会と講演会を春日部市民文化会館でおこない、木下みえ子市議が出席しました。

総会に先立ち『軍事力の強化で平和はつukれない』日本国憲法は希望』と題して、白神優理子氏の講演会がおこなわれました。講演の要旨は次の通りです。

### 世界の流れは憲法へ

白神氏は、「戦争開始に賛成してしまった、あらゆる人たちの反省からの戦後の出発点が日本国憲法であることを最初に皆さんと確認したい。」と話しました。

「核兵器禁止条約署名は世界で6億筆に上りました。

国連憲章は戦力を持たないと書いていませんが、被爆者がNO MOREの声を上げ、徹底的に戦争を否定し人間の命・尊厳に最高の価値を置いた憲法の方向に世界の流れは進んでいます。」

### 国家のために国民を縛る

#### 自民党改憲案

「日本の立憲主義は一切の例外なく徹底的に国を縛るという大きな特徴があります。憲法の目的は、13条にあるように国民の命と尊厳を守ることを国政上最大に尊重することで、自己責任論や新自由主義は大きな誤りです。では憲法を活かすとはどういうことか？憲法を守り実現する政治家を国会に送ることが必要です。」

「自民党改憲案は13条を「公益に反しない限り」と国家の都合に反しない範囲に限定し、97条を削除。本音は自衛隊の明記と緊急事態条項新設です。この改憲案は、国家のために国民を縛る内容です。国民の命を奪い、自由と仕事の誇りを奪い、人間らしい生活を壊してしまいます。」

### 憲法は希望、と語ろう

「改憲は1%対99%のたたかいです。だから市民と野党の共同で声を上げることが重要。今こそ、憲法は人間の歴史が前に進んでいることを証明する希望の存在であると、若者へ語ってほしい。」と結びました。

総会では、日本共産党市議団を代表して木下みえ子市議が「6月議会でインボイス制度の中止を求める意見書が不採択となったが、

働く皆さんと力をあわせて、このような悪法を止めるために頑張りましょう」と訴えました。

その他、会員から武里リノベーションスクールについて参加報告や「ほこみち」の活用、空き家と商店とのマッチング事業の取り組みについて交流しました。

最後に、第15期総会方針「中小企業の発展のために消費税・インボイス制度の廃止を目指していく」など6つの基本重要課題について承認され閉会しました。



休日の当番医

市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119

7/9(日) ふじクリニック(内科系)中央1-8-13TEL754-5331 安達医院(小児科系)栄町3-287  
TEL761-6398 山崎整形外科(外科系)牛島1081-3TEL763-5011

7/16(日) 春日部泌尿器科・内科クリニック(内科系)備後東1-22-32TEL738-6161 宇野クリニック  
(小児科系)粕壁1-6-5 2階TEL760-3711 梅原病院(外科系)小淵455-1TEL752-2152